

奥の細道むすびの地「大垣」 十六万市民投句

小中の部

令和三年度九月 入賞句一覧

投句数

千四百四十二句



特選

名和 よちゑ 選

当たるかなアイスのぼうをまたなめる

大垣市

長山 りいさ(小五)

暑い夏、遊んだあとや、おやつに一番おいしいものは何といつてもアイスクリームです。あまくて冷たい上に、当たりが出たらもう一本もらえるなんて最高です。棒のアイスが残り少なくなると当たりの印がありますようにと、なめるたびにしんけん目になります。だれにでもある経験です。そんな気持ちがよく伝わる俳句になりました。

あせかいてはだぎにしおのかおできる

大垣市

市川 瑛斗(小五)

日本のどまん中にあるここ岐阜は全国的にもとても暑いところ。スポーツをしたあとや、友だちといっぱい遊んだあと、夏はよくあせをかきます。白いはだぎに、にじんだあせが顔の形になつていたのを見つけたのは大発見でした。でもあせをかけたあととはとても気持ちがいいですね。

赤蜻蛉君の目玉は夕日色

大垣市

牧野 結菜(小六)

赤とんぼは初め赤くなく、山地で夏を過ごし、初秋頃から赤く染まつて平野に帰ってきます。あまり人を恐れず、目の真ん前に飛んできます。その時に作者は夕日に照らされた目玉まで見る事ができたのです。もう一つの見方もしました。隣に友達がいて、友達の目が赤とんぼのような夕日色だと感じたのでしようか。

秀逸

オリンピック熱帯夜よりあつかった

大垣市

三橋 苺歩(小五)

みの虫のみのは特製シュラフだよ

大垣市

米津 祐人(小六)

かまきりが大きなねこに立ち向かう

大垣市

田中 昭成(小六)

なつやすみそばかすふえたそとあそび

大垣市

西村 鈴磨(小二)

なつやすみひやけしすぎてだつぴした

大垣市

内とう ゆうま(小二)

秋刀魚かなにおいでわかるぼくとねこ

大垣市

不破 風佑(小四)

待ちきれずぶどう一つぶつまみ食い

大垣市

新居 茜音(小五)

くつ下にあながぼつかり夏休み

大垣市

清水 きなり(小六)

動かずに体重増えた蝸牛

大垣市

若田 紗奈(小六)

くものすにうかす水滴夏の雨

大垣市

小川 さやこ(小六)

入選

二十人が青葉の中に囲まれた

大垣市

鹿野 結愛（小六）

オニヤンマプールの水で遊んでる

大垣市

戸田 愛梨（小三）

えん天下書いた絵ハガキ出しに行く

大垣市

山本 花音（小三）

これからも平和でいたいな終戦記念日

大垣市

宗宮 圭汰（小六）

銀やんま風になつて飛んでいる

大垣市

橋爪 瞭（小六）

うろこ雲どんどん空をうめていく

大垣市

高田 茉友里（小六）

きのうえでクワガタおとすかぶとむし

大垣市

つじもと いっき（小二）

赤とんぼぬきあしさしあしつかまえた

大垣市

市川 椋一（小二）

やまのぼりせんメートルをのぼったよ

大垣市

やまぐち かんた（小二）

おとうとのぼうしで休むアブラゼミ

大垣市

富田 梨央（小三）

川遊び兄ととびこむ岩の上

大垣市

平 康優（小三）

なつのうみうきわでゆられてなみの中

大垣市

田中 さき（小三）

水まんじゅういどぶねの中カラフルだ

大垣市

生駒 恋渚（小三）

すいかわり右か左かまつすぐか

大垣市

野村 和花（小三）

お月さま手がとどきそうおおきいな

大垣市

松村 希海（小四）

熱帯夜ゆめにでてきた深海魚

大垣市

日比 椀鈴（小五）

青あらし当たらなかつたたからくじ

大垣市

野原 柑南（小五）

炎天下人生初のホームラン

大垣市

三輪 有希（小五）

冷ぞう庫おくそこかくしたさくらんぼ

大垣市

小川 誠悟（小六）

芭蕉像静かに聞きいるせみの声

大垣市

岩本 一斗（小六）

選者吟

かまきりの構へや後ろ飛びの猫

よちゑ



小中の部